

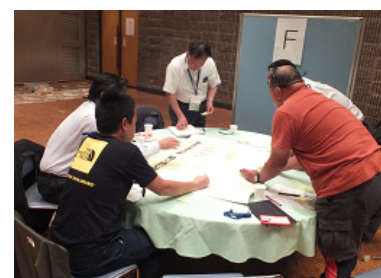
まちづくりワークショップを 開催しました

その1



第7期総合計画及び第2期総合戦略を策定するにあたり、鹿追町の“めざすまちの姿”や、そのめざすまちの姿に向けてどのように取り組んでいくかなどについて話し合う「まちづくりワークショップ」を8月20日（火）に開催しました。

「総務」「福祉」「経済」「教育」の4つの分野ごとに設定した、“話し合ってほしいテーマ”の中からテーマを選んでもらい、合計8グループに分かれてワークショップを行いました。最後は、このうち、4グループに発表してもらいました。





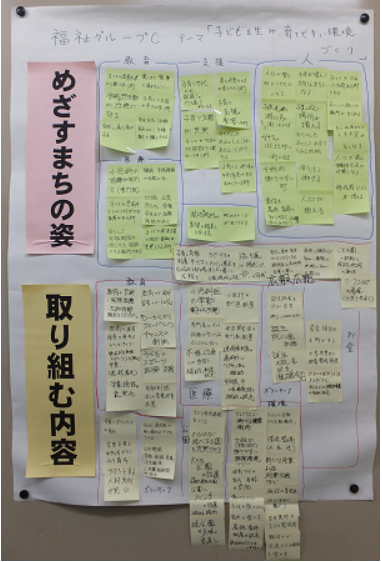
めざすまちの姿	取り組む内容
<p><魅力ある人></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流 ・従業員留学生の交流 ・楽しんで活動 ・外国人の活躍 <p><地域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力あるまち。将来がすばらしい ・アイデアを利用 ・リタイヤした人が世間から置かれなように！ ・口コミ（が多くある） <p><行事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピュアモルトのような姿 ・山村留学生からの「気づき」が「築き」に！ <p><産業、観光></p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれいなまちづくり（が行われている） 	<p><地域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイデアを出せる環境づくり（外からの方から） ・核家族から三世代家族 ・仲間づくり ・誘導してくれる人の育成 ・地元で還元できるリーダーの育成 ・会話を楽しむ ・顔の見える交流 ・便利は不便 <p><地域></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会費参加費を安く ・良いものを発信 ・子ども、若い世代、年配者が、ごみ拾いや花植えをした後に昼食、焼肉会などを行い、交流を持ち、他の行事にも参加しやすい環境をつくっていく <p><行事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲みに行く機会を増やす ・焼肉やイベントを開催 ・花見、焼肉以外の接点を ・カナダ交流深める ・然別コタンの活用 ・イベントに芸能人を呼ぶ ・トラクターなどの展示会で交流
	<p><産業、観光></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境美化 ・インフラ（道路整備） ・道路を良くし、交流人口を増やす ・働き場所の確保 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレミアムが発掘 ・固定化の打破！

めざすまちの姿	取り組む内容
<p><生活環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個性的なまちづくりが期待される ・ 外国人が増え、様々な言葉が話せるようになる ・ 生産年齢人口の増加 ・ 雇用の確保 ・ 定年退職した他県の人住める町 ・ 住宅が確保されている ・ 条件の良い家がある ・ 様々な需要に応えられる分譲地が複数ある ・ 安価で一軒家に住める町 	<p><住宅></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き住宅、空き店舗の活用 ・ 空き家や空き部屋の有効活用 ・ 空き家や空き地を町で購入し、他県、他市町村の方を対象に安価で販売する ・ 移住者向けの分譲地（農村景観） ・ 空き家を改修し際利用する（低賃金で住めるようにする） ・ 老人アパートの建設（畑、庭つき） ・ 公営住宅などを使って定住のための一時無料宿泊場所（長期滞在可能な）をつくる ・ 空き家、廃屋対策 ・ 定住のための助成制度の充実
<p><情報通信></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ まちのどこでも高速インターネット、Wi-Fiがある 	<p><情報通信></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Wi-Fi 環境の整備
<p><仕事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 色々な仕事がある ・ 大きな会社、工場があるまち ・ 鹿追に住んでも色々な仕事等がだれでもできるまち ・ 道内外の大手企業、若者の働ける職場がある ・ 商工業が繁栄し、企業や会社が増える 	<p><仕事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若者が働ける場所（企業誘致）
<p><ひと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 他の地域から多くの人に来て人口が減らない ・ 若い人の仕事がたくさんあるまち ・ 福祉と教育の優れたまち ・ 若い人が増え、街中が明るくなる ・ 学校の数減らず、地域が衰退しない ・ 子どもが遊んでいるにぎやかなまち ・ 子どもから老人まで安心して住めるまち ・ 高校生が増え、若い人の意見がまちづくりに取り入れられる 	<p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学区外から子どもを入学させる制度をつくる ・ 高校生を本州から呼び込む制度をつくる ・ 瓜幕の留学制度を充実させる ・ 子育て支援策の充実
<p><交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移住後も溶け込みやすい環境がある 	<p><交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業研修生制度の充実 ・ 他地域との積極的な交流
<p><景観></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観光面の魅力向上 ・ 美しい農村風景のまち 	
	<p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 娯楽施設の建設 ・ 他県で成功した取り組みを取り入れる（四国のWi-Fiなど）



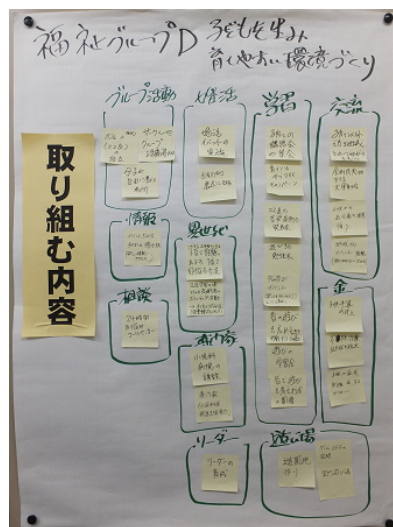
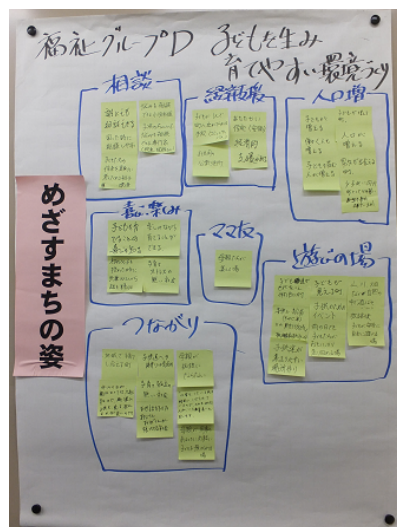


めざすまちの姿	取り組む内容
<p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの教育水準に心配のないまち ・学校の部活動が活発になる ・学校に通う道が安全 ・遠くまで習い事に通わなくていい ・子育ての支援が受けやすいまち ・育児用品（衣類、食品など）多種、身近で購入できる 	<p><教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際教育、自然体験など鹿追ならではの教育の充実 ・鹿高の進学指導の更なるレベルアップ ・鹿高から海外留学のルートをつくる ・総合的（勉強、スポーツ（を教える学童（送迎付き） ・学童施設の充実 ・「ローカルからグローバルへ」チャンスの創出 ・子どものスポーツ振興、支援 ・年齢制限なしの学童保育の設置
<p><医療></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科の診療が町内で（専門医） ・子どもの急病等にしっかり対処できる医療があるまち ・安心して妊娠期間が過ごせる、相談できる場所がある ・健診、予防接種の回数が多い ・妊娠、出産、赤ちゃん、学童、学生まで医療補助がある ・子どもの発達支援の相談・援助が充実しているまち 	<p><医療></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科医の常勤（子ども医療） ・小児科医の専門医配置 ・発達障がい児の専門職配置 ・専門医のネット診療が受けられるシステムづくり ・現保険制度の適用外のワクチン等の補助 ・不妊治療への手当て、補助の制度の拡大 ・妊娠中の医療費手当、補助の拡充
<p><支援></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代への配慮が行き届くまちになる ・子育て支援が充実 ・子育て支援が豊富なまち ・子どもが生まれても経済的に心配が要らないまち ・常に保育サービスが受けられるまち ・赤ちゃんがたくさんの人とふれあえることができる ・子育てに地域の中高年の力を活かしているまち 	<p><お金></p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金援助を町がする ・大学卒業まで教育資金提供 ・頼ってばかりではダメだけど国などの補助事業の有効活用 ・誕生祝い金を出す（例：1,000万円！） ・誕生祝い金制度 ・誕生祝い金等の拡充（縁故者含むなど）
<p><人></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口が増える ・人口が増え、町がにぎやかになる ・子ども達の遊び声をもっと聞こえてくる ・子どもがたくさんいて活気あるまちになる 	<p><ボランティア></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てボランティアの育成 ・学習支援に中高年ボランティア育成 ・サポートする人材育成や窓口 ・子ども、高齢者がともに過ごせるデイをつくる ・公共機関（学校、病院、役場、こども園な

めざすまちの姿	取り組む内容
<ul style="list-style-type: none"> ・女性が働きやすいまちになる（２） ・男性も産休、育休を取りやすく（受け入れられやすく）なる ・子どもが増えて、元気なまちになる ・子どもが遊ぶ場所が増える ・赤ちゃんを安心して預けられる地域 ・安心して働ける ・安心して遊べる場所が多くある ・育って、町内に勤めれば人手不足がなくなる ・人口が増え労働力不足の対策になる ・移住者（人口）が増える 	<p>ど）に先輩相談者がいる</p> <p><公園></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども専用道路をつくる ・のびのび遊べる公園を充実させる ・大きな公園の設置（更別運動公園のような） ・公園にベンチを設置（休める場所） ・現公園の点検と見直し <p><環境></p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレックスで働ける職場 ・女性（子育て世代）が働きやすい職場環境づくり ・保育ママの育成、登録の奨励 ・働けるように子どもを預けることができる場所を増やす ・産休、育休制度の拡充（鹿追町ならではの制度を） ・子どもと出勤できる職場づくり ・環境整備（衣食住） ・新たな産業、お店、起業支援など ・施設の集約（点ではなく線で） ・年中無休のこども園開設 ・親同士が交流できる場所を増やす <p><広報広聴></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援制度・サービスを分かってもらいやすい広報を ・パパママの「パパ」に焦点を当てた集い、支援場所の設置 ・子育て支援に特化したホームページの作成 ・男性の産休、育休がとりやすくする説明会を各地域、企業で開く ・病院や健診など細かい情報を地域に細かく広報する ・こども園の認知を周辺地域に発信 ・ワークショップの開催（子どもも含めて）
<p><全体として></p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺市町村から羨望のまなざしを受ける ・町のイメージが良くなる 	

めざすまちの姿	取り組む内容
<p><人口増></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが増える ・働く人も増える ・子どもを産む人が増える ・子どもが増えるまち ・人口が増える ・男女が出会えるまち ・少子化に向けて町としてどの様に取り組むことができているか 	<p><婚活></p> <ul style="list-style-type: none"> ・婚活イベントの実施 ・「出会いの町鹿追」に改名
<p><相談></p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰にでも相談できる ・困った時に相談しやすい ・子ども達の将来を真剣に考えてくれる相手、環境（がある） ・悩みを相談できる小児科医（がいる） ・子どもちょっとした悩みを相談できる専門家（発達、個性など）（がいる） <p><喜び、楽しみ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもを産み育てることの喜びを知る ・初めての子を授かった時に先輩ママさんから話を聴ける ・楽しみながら育てることができる ・子育てストレスがない社会 	<p><相談></p> <ul style="list-style-type: none"> ・24時間お悩みコールセンター <p><専門家></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児科病院の誘致 ・専門家（小児科医、発達支援専門） <p><情報></p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントなどを知れる掲示板（ほしい情報にアクセス） <p><学習></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての講習会や集会 ・「育メンはカッコイイ」キャンペーン ・ママたちの苦勞症例の発表会 ・遊び方の勉強会 ・外遊びイベント（楽しさを知ってもらう）山、川、山菜採り ・昔の遊びを広める（花札、ケンケンパー、竹割、メンコ、ゴム跳び） ・遊びの講習会 ・皆で遊びを考えよう会の開催
<p><経済制度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが1人で出かけられる手段（コミュニティバス）（がある） ・子ども用の公衆便所（がある） ・あたたかい住宅（安価）（がある） ・経済的支援がある 	<p><金></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども予算の計上 ・不妊治療助成の拡大 ・子どもの金銭問題を（研究）するセンター
<p><交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住後も溶け込みやすい環境がある 	<p><交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て以外でも地域とのつながりをもつ ・全町民参加できる大運動会 ・子どもから高齢者の場所づくり ・地域でのイベントを頻繁に（顔を知れる→つながる）

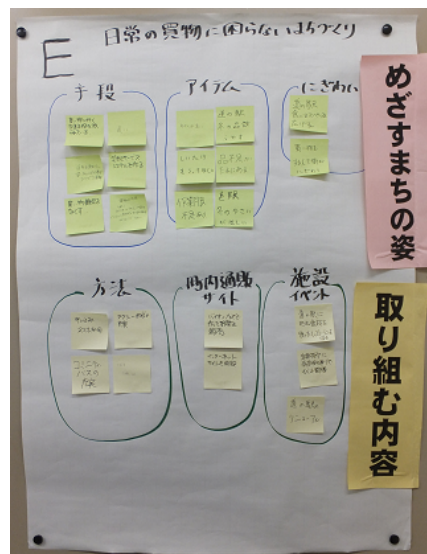
めざすまちの姿	取り組む内容
<p><ママ友></p> <ul style="list-style-type: none"> ・母親たちが集える場（がある） 	<p><グループ活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェ！！（ママ友）の設立 ・母子が自由に集える場所 ・サークルやグループ活動への参加
<p><つながり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で子育てし合えるまち ・休みの日が親にとっては大変ことなので、職場に子どもを見る場があれば良いのでは ・子ども達への見守りは充分か ・子育て孤立のない社会 ・お世話好きなおじさん、おばさんが張り切る社会 ・母親が孤独にならない ・仕事をしている人は時間にしばられているのでそれを助ける人がいると良い ・母親が用事のあるときに気軽に子どもを預けられる場（がある） 	<p><異世代></p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからお年寄りになる子育て経験のある方、子育てが好きな方との交流 ・生涯学習の場となる高齢者のボランティア活動→子どもとつながる（図書館ボランティア）
<p><遊びの場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が世代を越え、仲の良いまち ・子どもが見えるまち ・雨の日でも子どもたちが思いっきり走り回れる場（がある） ・山、川、畑など自然の中で遊ばせられる ・放課後子どもが安全に自由に遊べる場（がある） 	<p><遊びの場></p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと高齢者（もみじ等）との異世代交流。核家族が多いので ・子ども達が集まりやすい場所づくり ・子どものためのイベント ・遊園地づくり ・ゲームOFFの空間 ・室内遊び場
	<p><リーダー></p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダーの育成



【現状分析】

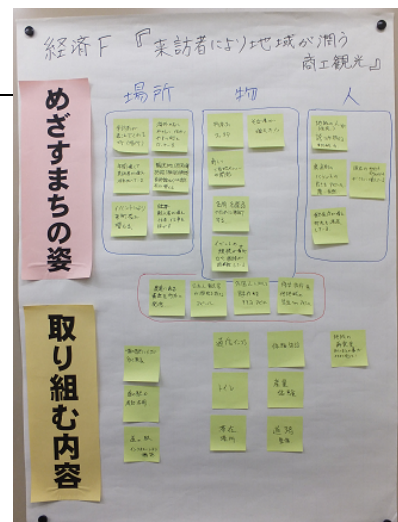
- ・ 遠い
- ・ 値段が高い
- ・ 作業服不足あり
- ・ 品不足がたまにある

めざすまちの姿	取り組む内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物難民がいない ・ 買い物に行く交通手段が限られていない ・ 運動できない人にとっては買い物に行くことがリハビリ運動になっている ・ 買い物をする人でまちがにぎわう ・ 道の駅で冬の野菜が売られている ・ しいたけが売られている 	<p><手段></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宅配サービスのシステムをつくる ・ 午前中にネットで申し込めば、マイクロバスやタクシーのドライバーが走行中でも立ち寄れる ・ 申し込みにスマホを利用 ・ コミュニティバスの充実 ・ タクシー助成の充実 ・ 移動購買車 <p><町内通販サイト></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バイオハウスで作った野菜を販売 ・ インターネットサイトを開設 <p><アイテム、にぎわい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道の駅の冬の品数を増やす ・ 道の駅の食べるスペースを広げる ・ 道の駅に地元食材を使ったレストランをつくる ・ 道の駅のリニューアル <p><施設イベント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期的に商店街通りでイベント開催

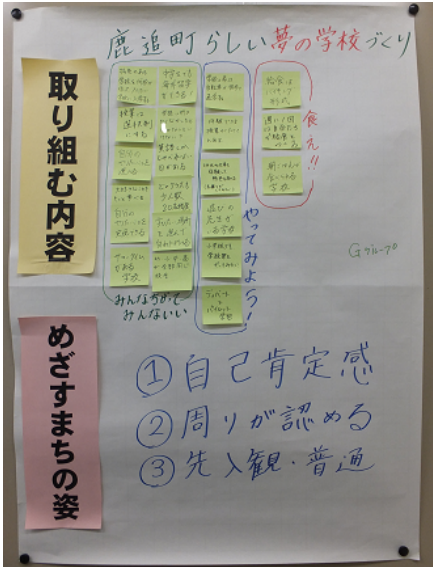




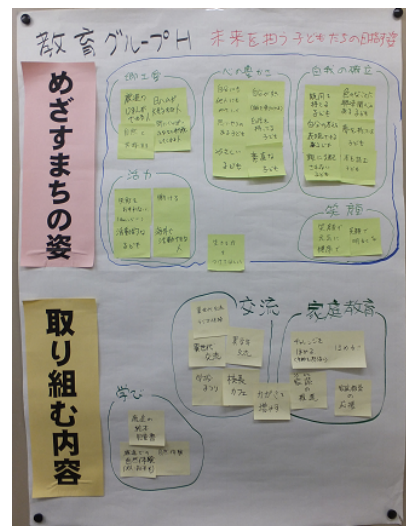
めざすまちの姿	取り組む内容
<p><場所></p> <ul style="list-style-type: none"> ・来訪者が喜んでくれるまち（場所） ・年間を通して来訪者が増え、活気づいている ・イベントにより来訪者が増える ・海外の方にやさしい、（情報が）伝わりやすいまちになっている ・観光地（然別湖）、施設（神田日勝記念館、美術館など）への来訪者が増える ・転入者が増え、居住、仕事を探している <p><道の駅></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅に人が多く来る <p><物></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特産品名物（が増えている） ・新しいご当地メニューの開発（が行われている） ・名物、名産品のために来町する（人が増えている） ・イベントの規模が大きくなり、道路が混雑している ・そば屋が増えた!! <p><人></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人（住民）が誇りを持っている、地域力（が高まっている） ・飲食店が増え、町民も満足している ・現在の町のイベントがさらに増えている 	<p><発信></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿追町のバランスの良さをアピール（農、自然） ・鹿追町にある資源を町外に発信 ・日本人観光客が興味を持てるようなアピール ・外国人に対して魅力をそそるアピール ・修学旅行など他の地域の学生へのアピール <p><道の駅></p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の有効活用 ・道の駅のインフォメーション機能 <p><観光資源></p> <ul style="list-style-type: none"> ・滞在場所 ・体験施設 ・産業体験 ・地域の再発見（あたりまえのことが、よそから見ると?） <p><基盤整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・通信インフラ ・トイレ ・道路整備





めざすまちの姿	取り組む内容
<p>①自己肯定感</p> <p>②周りが認める</p> <p>③先入観・普通</p> 	<p><みんながってみんないい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特色のある学校を何校かつくって、入りたい学校に入学する ・授業は選択制にする ・自分のやりたいことを選べる ・好きなことをもっと学べる ・自分のやりたいことを実現できる ・サマータイムがある学校 ・中学生も海外留学できる！ ・学校に行きたくなかったら行かなと行けない？ ・英語しかしゃべれない日がある ・どのクラスも少人数。20名程度 ・学びたい場所を選んで自由に行ける ・幼・小・中・高が全部同じ校舎 <p><やってみよう！></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と家は自転車か徒歩で通学する ・体験できる授業がたくさんある ・地元の仕事を体験して特色を知る（乳搾りがしてみたい） ・遊びの先生がいる学校 ・小学校でも学校祭をやってみたい ・ディベートとパイロット学習 <p><食べ！！></p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食はバイキング形式 ・週に1回は自分たちで給食をつくる ・朝ご飯が食べられる学校

めざすまちの姿	取り組む内容
<p><郷土愛></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿追の自慢ができる人 ・自然と共存する ・日ハムが大好きな人 ・町にいっぱいふるさと納税をしてくれる人 <p><心の豊かさ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分にも他人にもやさしく ・思いやりのある子ども ・やさしい子ども ・自分がすき（自分を受け入れる） ・自信を持っている子ども ・素直な子ども <p><自我の確立></p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑問を持てる子ども ・自分の考えを表現できる子ども ・親に支配されない子ども ・色々なことに興味、関心のある子ども ・夢を持てる子ども ・本を読む子ども <p><笑顔></p> <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔で元気に健康で ・笑顔で明るく <p><活力></p> <ul style="list-style-type: none"> ・失敗をおそれない（チャレンジ!!） ・活動的な子ども ・働ける ・海外で活動できる人 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生きる力をつけてほしい 	<p><学び></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿追の絵本、児童書 ・鹿追での自然体験（大人も子どもも） ・自然体験 <p><交流></p> <ul style="list-style-type: none"> ・異世代交流 ・ラジオ体操 ・異学年交流 ・学校まつり ・校長カフェ <p><家庭教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジをほめる（失敗を怒らない） ・ほめる!! ・家読（うちどく）の推進 ・家庭教育の応援 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・カガミを増やす



ワークショップは合計4回予定しており、次回は9月12日（木）に開催します。まとめた結果については、計画策定を協議する各種会議の資料として活用します。